

超小型信号変換器



型番
PQC6100M

RS232C → デジマチック信号

RS232Cで出力されるデータをデジマチック信号に変換する装置です。

デジマチック信号は株式会社ミットヨのノギス・マイクロメータ等の出力と同じフォーマットで出力されますので、RS-232C出力の測定機も簡単に接続することができます。

データフォーマットの登録は簡単に設定ができます。

製品出荷時にフォーマット設定して出荷させていただきます(接続測定器のメーカー名・型番必要)。

仕様

入力：RS-232C (測定器) 外形：58(W) 68(D) 20(H) mm
出力：デジマチック信号 重量：80g

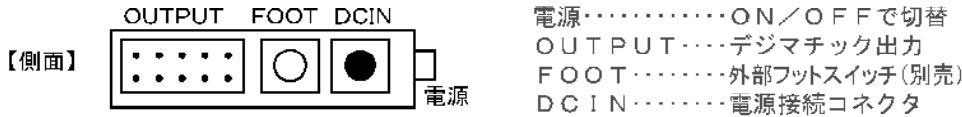
電源：弊社入カツール(PQC7105U・マルチユーザーターミナル・PQC7302U等)に接続する場合は、電源が供給されますのでACアダプターは不要です。

※ポケットメモに接続する場合はACアダプター(別売)が必要です。

他社製入カツールに接続する場合はACアダプター(別売)が必要です。

※外観および仕様は改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

各部の名称及び説明



データフォーマットの設定内容

データフォーマットの設定はパソコンと接続して行います(設定ソフト必要)。

- 通信方法の設定(ディップスイッチで設定)
 - 通信速度………1200~9600BPS
 - データ長………7, 8
 - ストップビット長………1, 2
 - パリティ有無・種類……偶数・奇数
- ヘッダー文字の設定
測定器より出力されるデータフォーマットの先頭文字(0~5文字以内)の設定。
- データ位置の設定
設定したヘッダー文字より何文字目からデータとして扱うか、また符号位置の設定を行います。
- 測定器へのコマンド要求の設定
測定器よりデータを入力する為のコマンドが必要な場合はコマンドを設定します。
- データのデリミタの設定
データフォーマットの最後の文字を設定します。
- データの出力方法の設定
測定器よりデータを入力(コマンドの送信)する場合にフットスイッチ(デジマチッククリックエスト)で行うか測定器からの出力を待機するかを設定します。
- データの出力数の設定
データの出力される個数(X, Y 等)を設定します。設定は4個まで可能です。

その他 信号変換器

RS232C → デジマチック

スイッチ式信号変換器



PQC6123M(3軸用)

XYZの取込はスイッチを「ON」にした軸の計測値が入力出来ます。複数のスイッチを「ON」にした場合は1回の取込で「ON」にしている全ての軸が入力されます。

※接続例：ニコン製SC-112等

※PQC6122M(2軸用)

演算測定器用 信号変換器



型番：QCT-4522D

演算機能付き測定器の出力データの必要項目を選択してデジマチック出力する装置です。XやYだけでなく、Rなど取り込みたい演算結果を複数選択することができます。

※接続例：ニコン製DP-303等

BCD信号 → デジマチック

型番：PQC6200M



測定器より出力されるBCD信号をデジマチックに変換します。

アナログ信号 → デジマチック

型番：PQC6416M



測定器より出力されるアナログ信号をデジマチックに変換します。

BCD信号 → RS232C

型番：PQC6600M

GP-IB → デジマチック

型番：PQC6306M

接続例

